

# News Release

2008年11月5日

国立大学法人 京都大学

物質-細胞統合システム拠点

iPS細胞研究センター

## iPS細胞を誘導する4因子をヒトゲノムマップに掲載

加納 圭 氏<sup>\*1</sup>、加藤 和人 准教授<sup>\*2</sup>の所属する京都大学大学院 生命科学研究科 生命文化学 研究室が制作し、文部科学省が監修した「一家に1枚ヒトゲノムマップ」第2版に、山中 伸弥 物質-細胞統合システム拠点 iPS細胞研究センター長がiPS細胞の樹立に使用した4つの多能性誘導因子(OCT3/4, SOX2, KLF4, c-MYC)が記載されました。

このマップは、ヒトゲノム全遺伝子(約32,900個)のうち約1%の遺伝子の通称名と染色体上の位置が記載されており、解説文、イラスト、写真を使って機能の紹介をしています。これは政府の科学技術理解増進施策の一環として2006年に第1版が制作され、全国の初等中等学校など約4万校に配布されました。

このほど、第2版が制作され、山中センター長の協力のもと、iPS細胞の樹立で使われた4つの多能性誘導因子が追加されました。染色体上での位置やiPS細胞の写真も掲載されています。

この「一家に1枚ヒトゲノムマップ」第2版は、[文部科学省のホームページ](#)でダウンロードできます。また、[科学技術広報財団](#)が実費頒布しています。

### 本件担当

京都大学 物質-細胞統合システム拠点  
iPS細胞研究センター 研究戦略本部 国際広報室  
TEL : 075-751-4059  
FAX : 075-761-5699  
Email : ips-contact@icems.kyoto-u.ac.jp

\*1 2008年1月1日より京都大学 物質-細胞統合システム拠点 OA

\*2 2008年11月1日より京都大学 物質-細胞統合システム拠点 連携准教授を兼務